

ヴェルディ作曲 歌劇「オテルロ」

170407

幕	場	場面	内容	分	主な歌う登場人物							見どころ		
第一幕 33分	1	オテロが帰還した	嵐の中、オテロが帰還する。 トルコ艦隊に対する勝利の報告に、住民は歓喜する。	6			オテロ	ヤーゴ	カッソ	ロデーゴ		モンターノ		
	2	ヤーゴの策略第一弾 (カッソへの逆恨み)	ヤーゴに酔わされたカッソは、ロデーゴと喧嘩を始めてしまうが、仲裁に入ったモンターノを負傷させてしまう。	17	13			ヤーゴ	カッソ	ロデーゴ		モンターノ		
			オテロが「剣を収めろ」と登場して、ヤーゴ達から事情を聴き、カッソを副官から解任する。ヤーゴの策略通りとなる。	4			オテロ	ヤーゴ	カッソ			モンターノ		
3	愛の二重唱	オテロは、みんなを解散させ、残ってデズデモナと久しぶりの夜を過ごす。	10			デズデモナ	オテロ					デズデモナとオテロの歌①		
第二幕 35分	1	ヤーゴの策略第二弾 (デズデモナの不倫でっち上げ)	ヤーゴの策略(オテロへの復讐)により、カッソとデズデモナを会話させることにする。カッソからデズデモナへの副官復帰の陳情としてである。 ヤーゴとオテロは遠くから、デズデモナとカッソが会話している場面を見る。ヤーゴは、デズデモナの不貞を匂わせるので、オテロは証拠を求める。	17	10			ヤーゴ	カッソ				ヤーゴの信条	
	2	ヤーゴが デズデモナの ハンカチを入手する	デズデモナは、カッソの副官復帰を嘆願する。嫉妬にかられているオテロは、デズデモナのハンカチを取りあげ地面に投げ捨てる。	5	3			デズデモナ	オテロ				デズデモナとオテロの歌②	
			ヤーゴは、エミリアが拾ったデズデモナのハンカチを受け取り、カッソの部屋に置こうとするが、エミリアは、その旨デズデモナには報告しない。	2			エミリア		ヤーゴ					
3	疑い始めたオテロ	オテロは、ヤーゴから次の二点だけ説明され、嫉妬し、復讐を、神に誓う。 ①カッソが夢の中でデズデモナに対する愛を口走るのを聞いた、と言う。 ②デズデモナ愛用のハンカチをカッソが持っているのを見た、と言う。	13				オテロ	ヤーゴ				ヤーゴとオテロの歌②		
第三幕 37分	1	覗き見するオテロ	オテロは、ヤーゴに、デズデモナ不倫の証拠を求める。ヤーゴは、自分と会話するカッソの表情を、覗き見しながら、じっくり観察するよう、言う。	20	3			オテロ	ヤーゴ				ヤーゴとオテロの歌③	
			デズデモナは、再度、カッソの副官復帰を嘆願するが、オテロは結婚の時に送ったハンカチの追求をして、嫉妬に狂った自分の運命を嘆く。 ①ヤーゴに載せられ楽しく話すカッソの表情に嫉妬する。 ②ヤーゴがカッソの部屋に置いたデズデモナのハンカチも披露する。	10			デズデモナ	オテロ					デズデモナとオテロの歌③	
	2	証拠も無くデズデモナ殺害を決める	オテロは、会話を聞いて居ないのに、覗き見だけで、カッソの喜んだ顔とデズデモナのハンカチを「見た」と言い、証拠が揃ったとして、デズデモナ絞殺を決める。カッソについては、ヤーゴが殺害することになった。	4				オテロ	ヤーゴ				ヤーゴとオテロの歌④	
3	我を失ったオテロ	ヴェネチアからの使者ロドヴィーコの一行が、キプロスを訪れ、オテロはヴェネチアに帰任となり、後任がカッソとなることが布告される。激しく嫉妬するオテロは、公衆の面前でデズデモナを罵倒し、自分は憤慨し気絶する。	13			エミリア	デズデモナ	オテロ	ヤーゴ	カッソ	ロデーゴ	ロドヴィーコ	デズデモナの歌	
第四幕 34分	1	殺害される デズデモナ	デズデモナは、夜更けの寝室で、懐かしい柳の木の歌を歌い、もし死んだら婚礼の衣装で包んで欲しい、とエミリアに頼む。アヴェマリアを歌い寝る。 こっそりオテロが殺しに来る。目を覚ましたデズデモナは、身に覚えのないことを主張するが、オテロは聞く耳を持たなかった。	24	17			エミリア	デズデモナ					デズデモナの歌
	2	自害するオテロ	エミリアが「カッソがロデーゴを殺した」と報告しに來たて殺害が発覚する。カッソ達が来て、デズデモナの潔白が証明され、オテロは自害する。	10				オテロ	ヤーゴ	カッソ		ロドヴィーコ	モンターノ	デズデモナとオテロの歌④

(注)紙の音がするので、開幕中は、このA4紙をしまってください。